

案1.手段の目的化についての先行研究

グループプロセス

集団における明白な努力の出し惜しみ：「社会的手抜き」ラタネ(1979) グループプロセスP150

経験のための戦い（エドワードスリード）

- デューイの主張によると、経験を蝕んでいる原因の一つは、分業である。（P116）
 - かなり詳細に分業の問題点について述べられている
 - 近代の情報システムと化した工場が労働者の標準化（機械化）を要請したと述べられている。
- 他方でマニュアル仕事の自動化が成功したのは、活動の計画とその遂行を分離する作業工程を経営者が創りだしたからである。人間の活動だけでなく人間の経験も分断された職場をつくりだすことによって、自動化の次の段階、すなわち「知的」労働の機械化が急速に進みつつある（P124）
 - PDCAサイクルもある意味、労働の分業化と言えるかも。